

喜界町

図書館だより

7月号



【通算 第265号】
2018（平成30）年7月1日発行

〒891-6201
喜界町大字赤連字樋口前30番地
TEL：0997-65-0962
FAX：0997-65-2523
e-mail:kikailib@town.kikai.lg.jp

ブックスタート
図書館からのプレゼント！
（コットンバッグ・絵本）



赤ちゃんと保護者が、絵本を介して一時の心の
触れ合いをつかむ、きっかけづくりのお手伝
いをしています。
★（受け取りは0歳児のみ。ブックスタートの文書が届いた
のち、図書館にご来館ください。）

保育所，幼稚園，学校との連携

喜界町図書館では、小学生・中学生の調べ学習やクラス単位、学校単位での団体貸出（移動図書）、図書館訪問受け入れ等、保育所、幼稚園、小学校、中学校、高等学校と連携を図りながら、子どもたちの成長のサポートに努めています。

図書館訪問については、5月だけでも小学校が9団体277名、幼稚園が3団体68名、保育所が2団体56名の訪問があり、たくさんの本の中から自分の好きな本を選んだり、図書館職員の読み聞かせに目を輝かせながら聴きいったりして楽しく過ごしていました。そして、どの団体も先生方の指導のもと、図書館におけるマナーや本を借りる時のあいさつがとてもよくできていました。今後とも、子どもたちを含め多くの皆様のご来館をお待ちしています。



西郷菊次郎の功績

5月中旬から「西郷どん」の舞台が奄美に移り益々面白くなってきました。今回は、西郷隆盛と愛加那の間に生まれた子西郷菊次郎の功績等について考えてみたいと思います。菊次郎は、文久元年（1861年）西郷隆盛の長子として奄美大島で生まれ、明治2年に鹿児島県の西郷本家に引き取られるまでの8年間を奄美で暮らしました。

本家に引き取られた菊次郎は、明治5年に2年間のアメリカ留学の機会を得て見聞を広げるとともに英語をマスターしました。明治10年には、父隆盛と一緒に西南の役に参加し、右足を膝下から切断するという重傷を負いその後義足を使用するようになりました。明治17年、英語の得意な菊次郎は外務省に入省し、翌18年には米国公使館勤務を命ぜられました。その後、明治30年には、台湾宜欄庁長（日本の県知事に当たる職）に任命され、宜欄川堤防工事や教育の普及等で大きな功績を残しました。そして、明治37年から7年間京都市長を務め、上水道の建設や道路拡張、電気軌道設置などの大事業を成し遂げました。

その間、アメリカ留学時や外務省入省前の2年間は寝食を忘れて勉学に励みました。宜欄庁長時代は、山賊をも差別せず強奪を止めることを条件に仕事を与え治水工事を成功させました。京都市長時代は、世界恐慌のさなか根気強く資金調達にかけまわり大事業を完成させました。こうして考えてみると、菊次郎もまた、父隆盛同様「敬天愛人」の精神で生涯を貫いた人と言えそうです。（文責：作井望 参考・引用図書：佐野幸夫著「西郷菊次郎と台湾」）

お知らせ



本は期間内に返却しましょう！

募集中！

読み聞かせボランティアを募集しています。興味のある方は、図書館まで連絡ください。

図書館講座「村田新八と明治維新」(全5回)

第1回講座「村田新八と喜界島」

日時 平成30年7月8日(日)13:30～15:00
場所 喜界町図書館2階

第2回講座「村田新八の生涯」

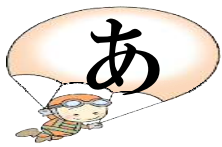
日時 平成30年7月22日(日)13:30～15:00
場所 喜界町図書館2階

※ 村田新八の薩摩での郷中教育、西郷、大久保らとの交流。各藩人物らとの交流。喜界島遠島の要因となった政変情勢等について一緒に学んでみませんか。

職場体験学習

喜界中学校3年の繁多のどかさんが、5月23日から5月25日まで喜界町図書館で職場体験学習を行いました。本の配架やカウンター業務をはじめ新刊本の受入作業、中学生おすすめの本展示コーナーの作成など一生懸命頑張っていました。3日間お疲れ様でした。下は「中学生おすすめの本展示コーナー」の写真です。





《おとなの本》



《こどもの本》

★『瑕疵借り』松岡圭祐 著 講談社

原発関連死、賃借人失踪、謎の自殺、家族の突然死…。訳あり物件に住み込む藤崎は、類い稀なる臭覚で賃借人の人生をあぶり出し、瑕疵（かし）の原因を突き止める。

★『新選組の料理人』門井慶喜 著 光文社

京の大火で長屋を焼かれ、妻子ともはぐれた浪人・鉢四郎は、ふとしたきっかけで、まかない専門として新選組に入隊することになり…。新選組の知られざる内証を生き活きと描く。

★『海の古代史 幻の古代交易者を追って』

布施克彦 著 彩琉社

古代日本列島における人と物の移動とはー。南九州、奄美諸島、沖縄、先島諸島、そして韓国の南部に焦点を当て、幻の古代交易者の姿を追う。

★『蕎麦、食べていけ!』江上剛 著 光文社

★『現代の食料・農業・農村を考える』

藤田武弘 内藤重之 編著 ミネルヴァ書房

★『三毛猫ホームズの復活祭』赤川次郎 著 光文社

その他多数

★『ジャングルのサバイバル作戦』

洪在徹 文 李泰虎 絵 朝日新聞出版

30メートル以上崩落した尾根や、数十メートルもの高さに飛ばされた木々を目の当たりにしたチウたち。ジャングルに異変が起きた理由を確かめるため、一行は山の頂上へと向かうが…。

★『なぜこうなった?あの絶景のひみつ』

増田明代 文・構成 山口耕生 監修 講談社

ウユニ塩湖やストロック間欠泉、グランドキャニオンといった世界の絶景はどうやって生まれたのか。美しい風景にかくされた自然のしくみを、写真やイラストとともにわかりやすく解説する。

★『くまと少年』あべ弘士 作 フロンズ新社

アイヌの少年と小グマは乳兄弟。ある時、クマを神の国へ帰すイオマンテ（クマおくり）の儀式を前に、子グマはすがたを消してしまう。やがて心も体もたくましく成長した少年は、子グマを追って旅に出て…。

★『ようかいしりとり』おくはらゆめ 作 こぐま社

★『うんこ図鑑』荒俣宏 監修 日本図書センター



5月の貸出ベストリーダー3



一般書			児童書			雑誌		
1	雲上雲下 孤軍（越境捜査6） 漂うまに島に着き 敵の名は、宮本武蔵 百貨の魔法 ラプラスの魔女	朝井 までか /著 笹本 稜平 /著 内澤 句子 /著 木下 昌輝 /著 村山 早紀 /著 東野 圭吾 /著	1	しろくまちゃんぱんかいに しろくまちゃんのほっと けーき バーバパパのプレゼント	絵本 絵本 絵本	1	NHKテレビテキストきょうの料理 日経おとなのOFF 文藝春秋 LEE	

7月 図書館カレンダー

※ は、休館日です

（毎週月曜日・第1木曜日）

・開館時間 午前10時～午後6時

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
	休館日			資料休館日	ブックスタートおはなし会	七夕おはなし会
8	9	10	11	12	13	14
第1回 村田新八 講座	休館日			団体貸出（保・てくてく・子支援・早小児童）回収（幼）		おはなし会
15	16	17	18	19	20	21
	休館日		移動図書回収（早町小）		子育て支援来館日	おはなし会
22	23	24	25	26	27	28
第2回 村田新八 講座	休館日					おはなし会
29	30	31	8/1	8/2	8/3	8/4
	休館日					特別おはなし会

5月統計		貸出冊数	H30年度合計
開館日数 (26日)		5,150 冊	8,236 冊
		来館者数	H30年度合計
		1,218 名	2,242 名

おはなし会・ミニ映画

毎週土曜日 午後2時～2時40分

★ 7月7日は七夕おはなし会です。
午後2時～4時 図書館2階

楽しいお話いっぱい! お楽しみに。

